



令和5年度 広島県民に対する調査結果報告書

2023年6月28日



目次

◆ 調査概要	P3
◆ 回答者プロフィール	P4
◆ 調査結果の詳細	P8
1. 性別に関する意識	P9

報告書内の記述について

※n=30未満は参考値として記載

※「*」は非聴取項目

調査概要

◆ 調査目的 : 県民の「性別に関する意識」などを把握する。

◆ 調査対象 : マクロミルモニタ 15～69歳の男女

◆ 調査地域 : 広島県

◆ 調査方法 : インターネットリサーチ

◆ 調査時期 : 2023年6月5日（月）～6月7日（水）

◆ 有効回答数 : 1,038サンプル

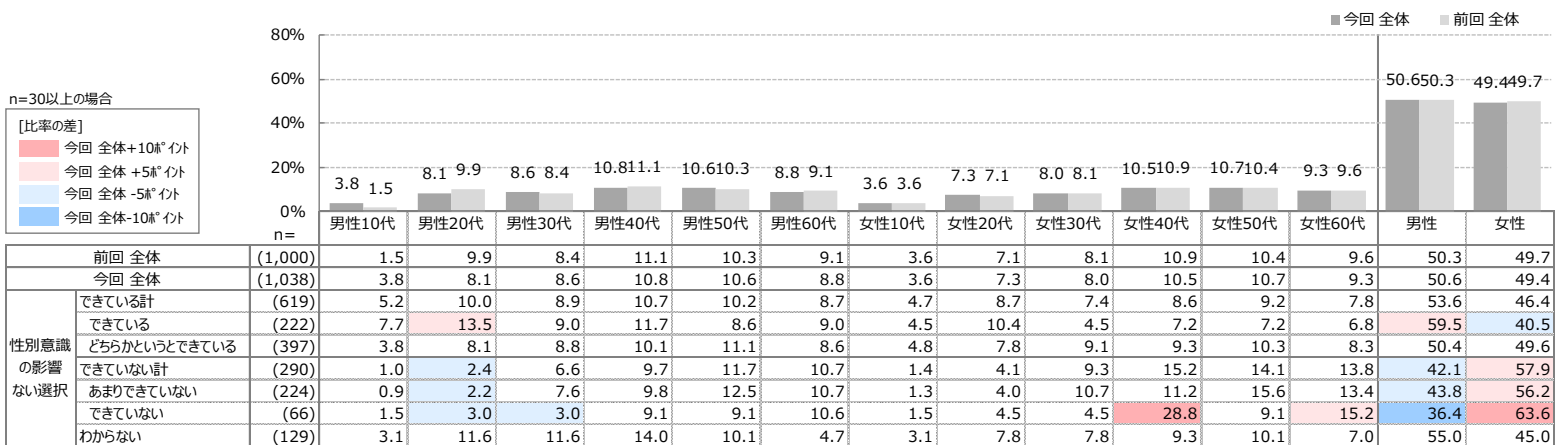
◆ 調査実施機関 : 株式会社マクロミル

◆ 調査票URL : <<https://www.macromill.com/airs/exec/smartPvRLAction.do?rid=1183991&k=960dc63eeb>>

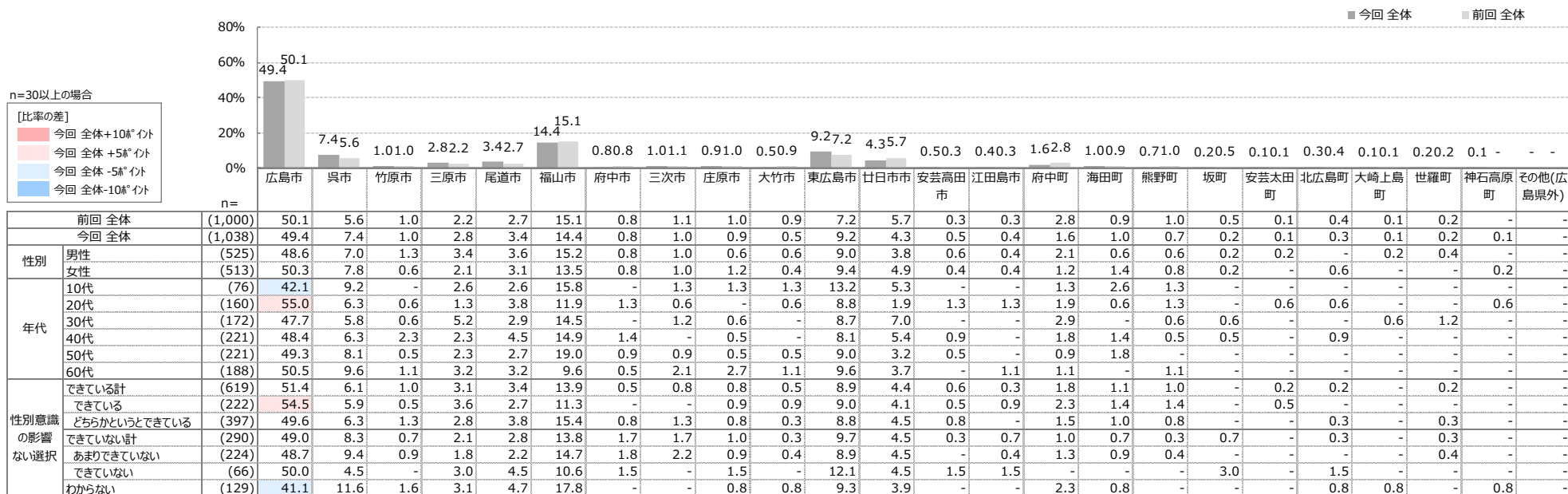
男性10代	39ss	女性10代	37ss
男性20代	84ss	女性20代	76ss
男性30代	89ss	女性30代	83ss
男性40代	112ss	女性40代	109ss
男性50代	110ss	女性50代	111ss
男性60代	91ss	女性60代	97ss

回答者プロフィール

性年代



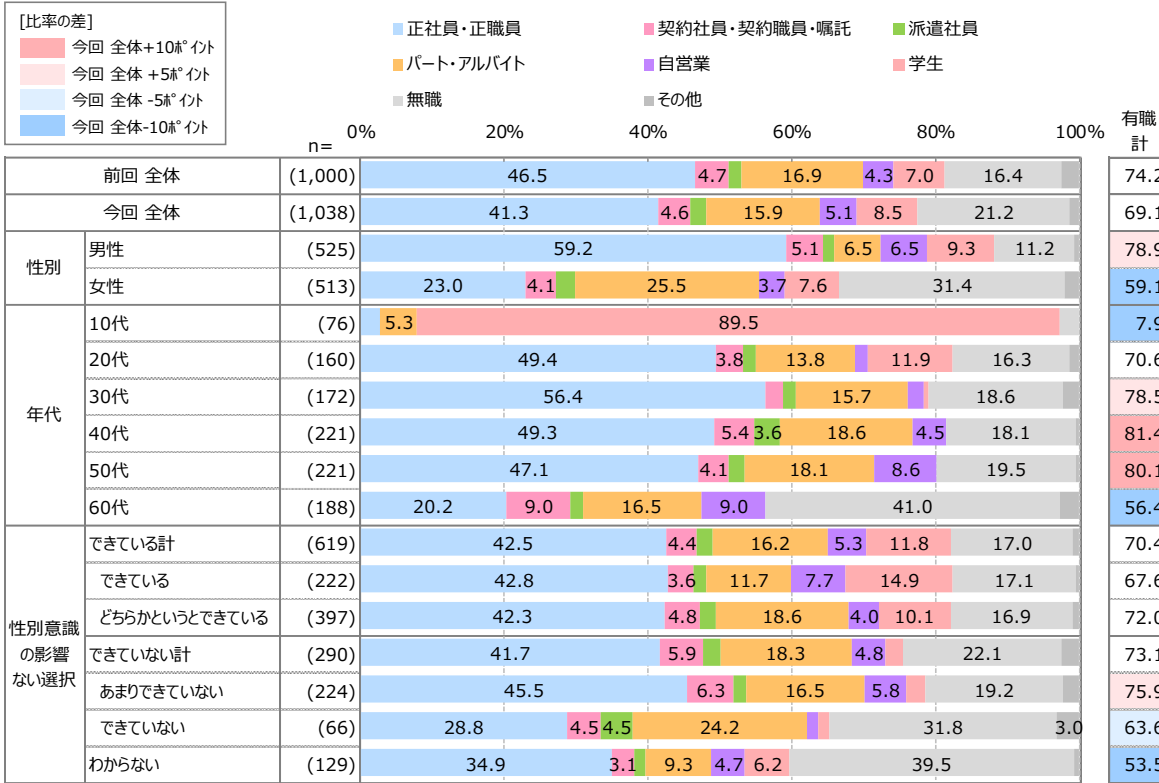
居住地域 (SQ2)



回答者プロフィール

就業状況・形態 (Q1)

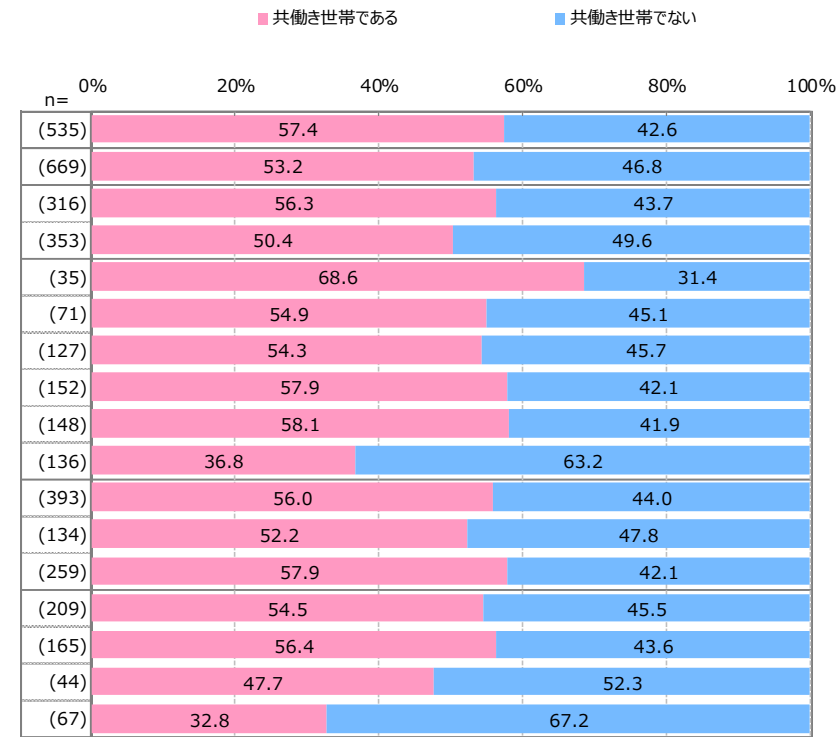
n=30以上の場合



※3.0%未満のスコア非表示

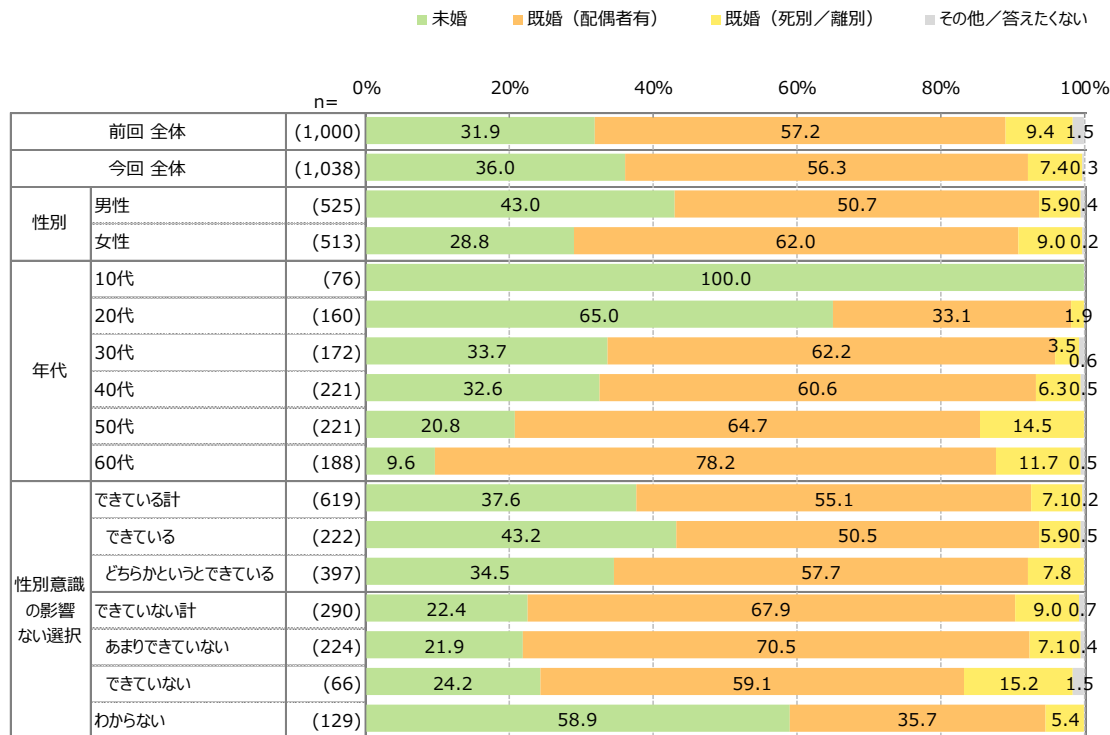
共働きの有無 (Q6)

※世帯構成で「夫婦」選択者ベース

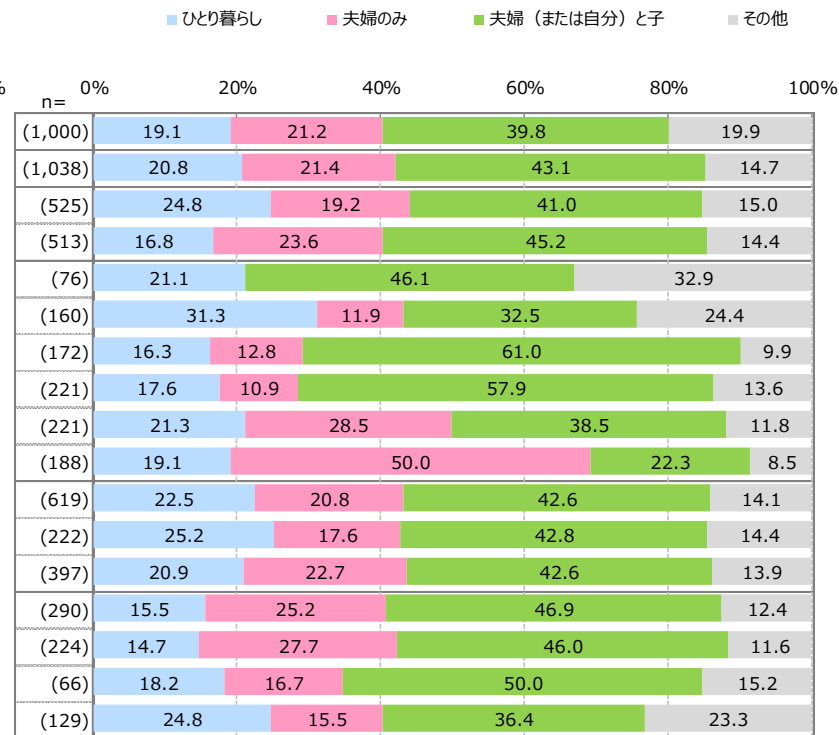


回答者プロフィール

婚姻状況 (Q4)

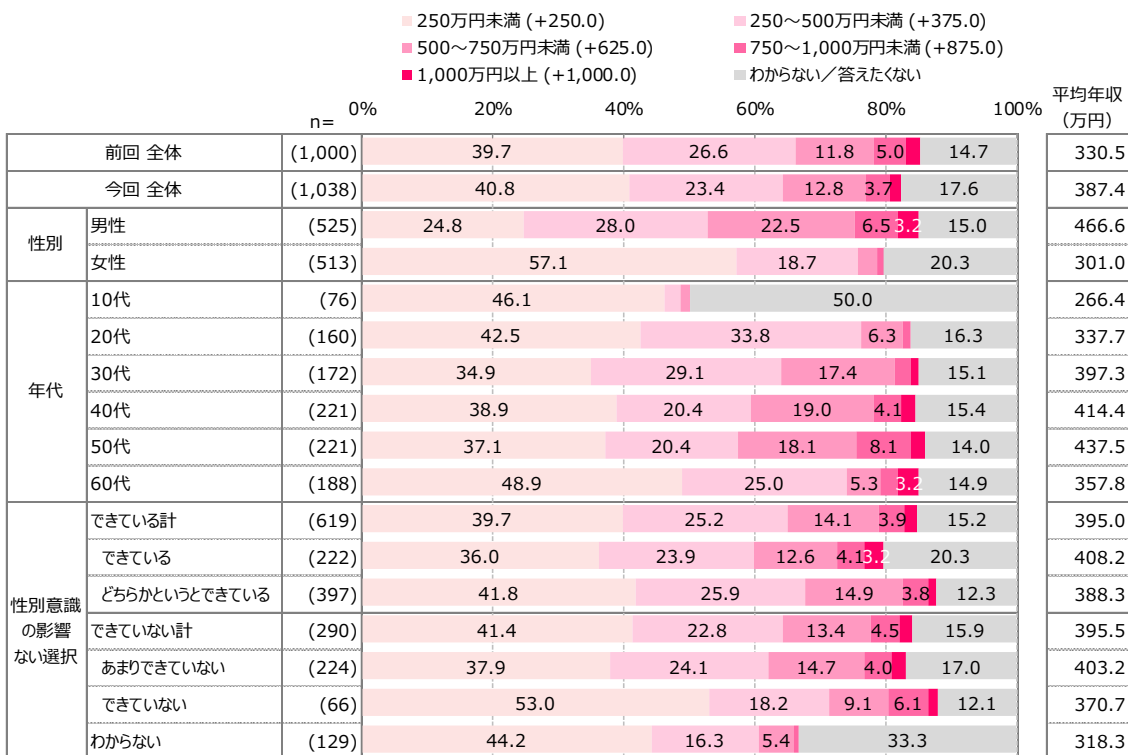


世帯構成 (Q5)



回答者プロフィール

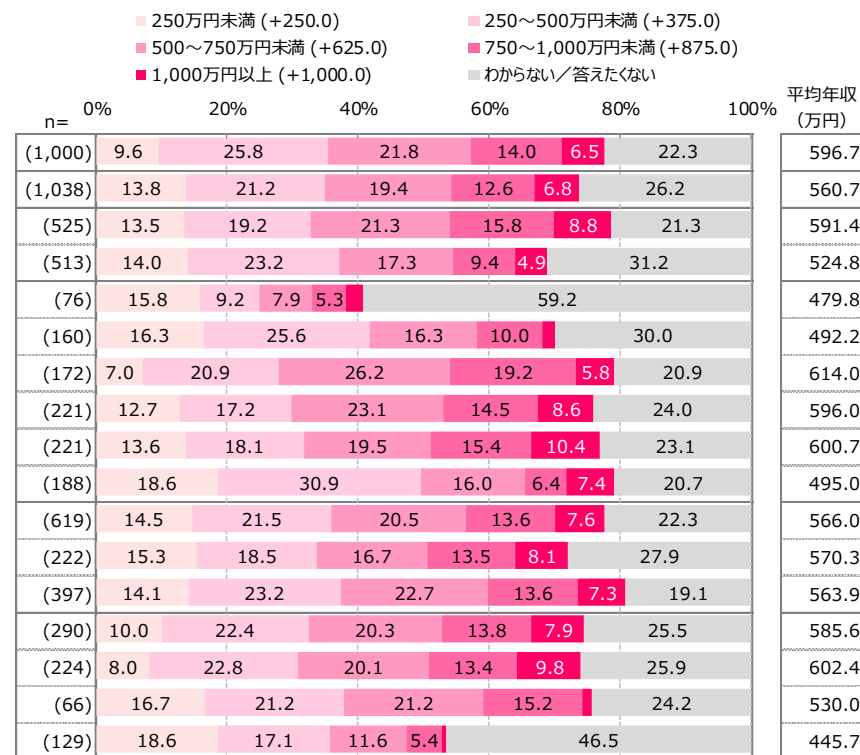
個人年収 (Q2)



※前回の平均年収については、今回と前回で加重平均値が異なる可能性があるため参考値

※3.0%未満のスコア非表示

世帯年収 (Q3)



調査結果の詳細

1. 性別に関する意識

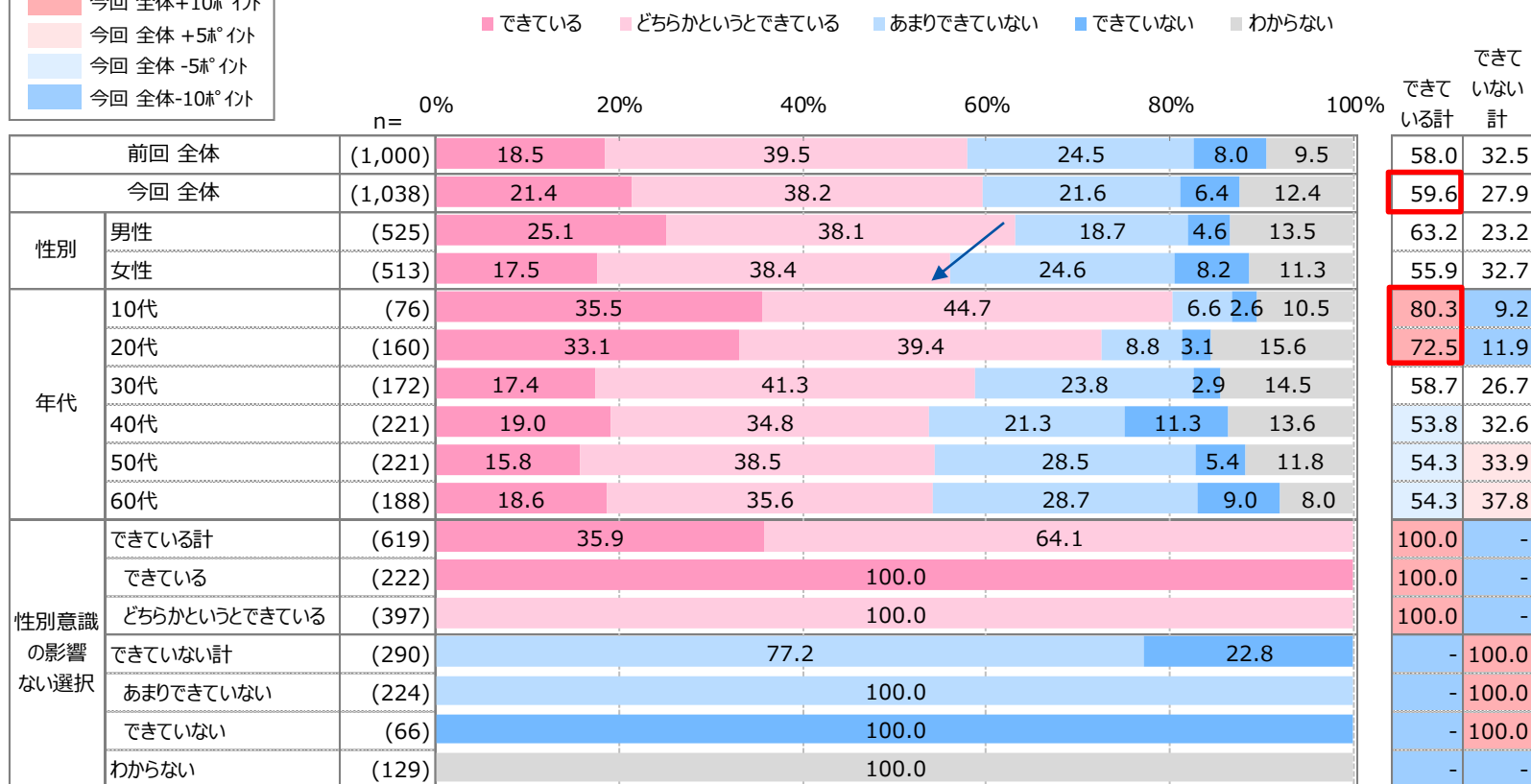
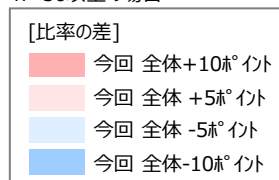
性別に関する意識の影響度

『性別に関する意識に影響されることなく、働き方や暮らし方を選択できている人』は60%で、前回と比較して2ptアップ。
 女性の「できている計」は半数を超えるものの、男性と比較して低水準。
 年代でみると10-20代の若年層において、「できている計」が70%を超えており、他世代と比較して顕著に高い。

Q7 あなたは、現在、「『男だから』あるいは『女だから』〇〇すべき」といった性別に関する意識に影響されることなく、働き方や暮らし方を選択できていると感じますか。
 当てはまるものを1つだけ選んでください。

SA

n=30以上の場合



※できている計：「できている」+「どちらかというできている」

※できていない計：「あまりできていない」+「できていない」

性別の意識に影響された場面

性別に関する意識に影響された場面では「家事の負担が大きかった時」が41%でトップ、「子供をもつとき」(39%)「育児の負担が大きかった時」(33%)と家事・育児に関する項目が続く。

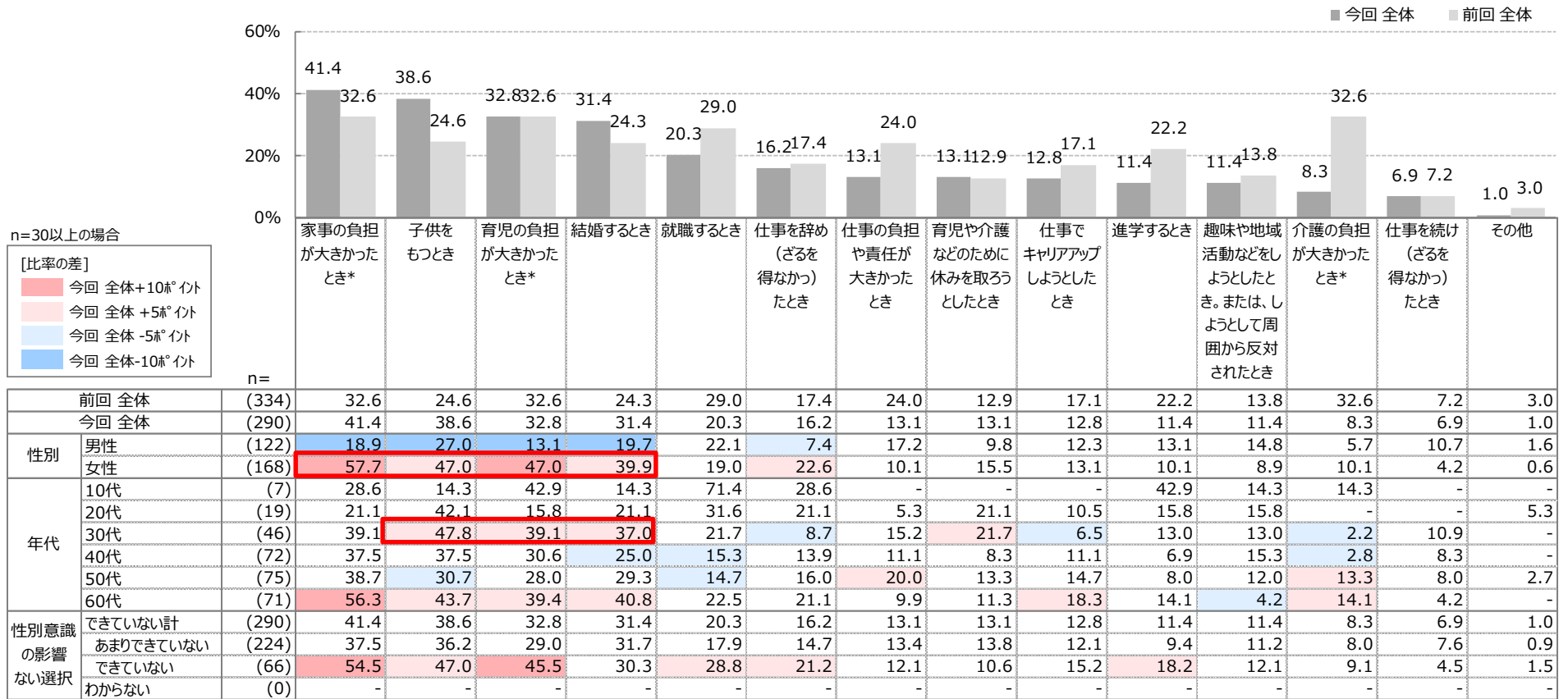
特に上位項目において女性のスコアが男性と比較して顕著に高く、男女での差がみられる。

年代別でみると、多くの項目において60代のスコアが高め。また、30代の子育て世代において育児に関するスコアが高め。

Q8 「『男だから』あるいは『女だから』〇〇すべき」といった性別に関する意識に影響されたのは、どのような場面ですか。(いくつでも)

MA

※性別意識に影響された人ベース



*前回は家事・育児・介護をまとめて聴取

※「今回 全体」のスコアで降順ソート

性別の意識に影響された理由

性別の意識に影響された理由として「社会一般の、性別による固定的な意識が変わっていないため」が42%とトップ。

前回と比較して「自分自身の、性別による固定的な意識が変わっていないため」が10ptアップ。

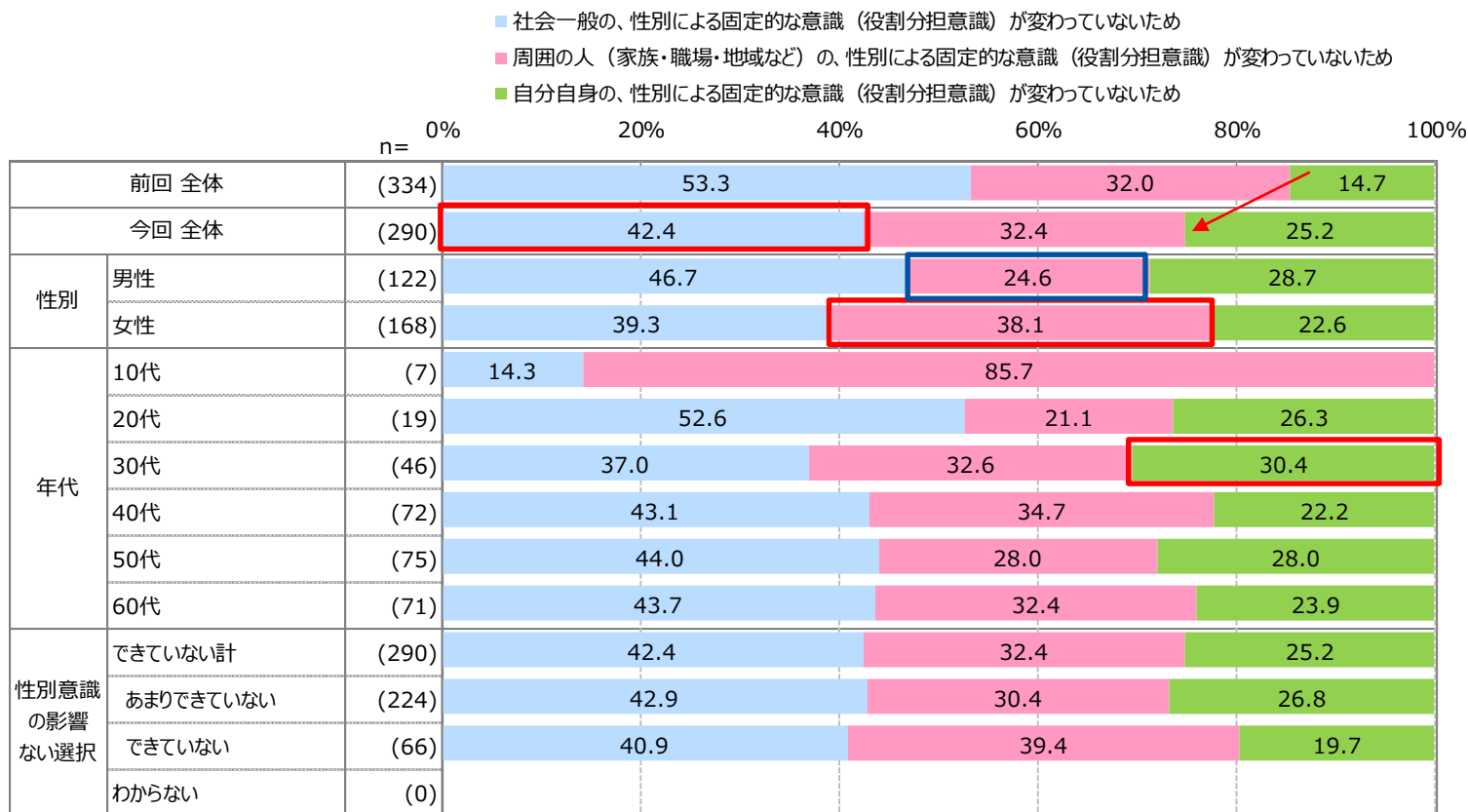
性別で見ると、女性において「周囲の人の、性別による固定的な意識が変わっていないため」が38%と男性と比較して顕著に高い。

年代では30代において「自分自身の、性別による固定的な意識が変わっていないため」が他の世代と比較して高め。

Q9 それはなぜだと思いますか。あなたの気持ちに最も近いものを1つだけ選んでください。

SA

※性別意識に影響された人ベース

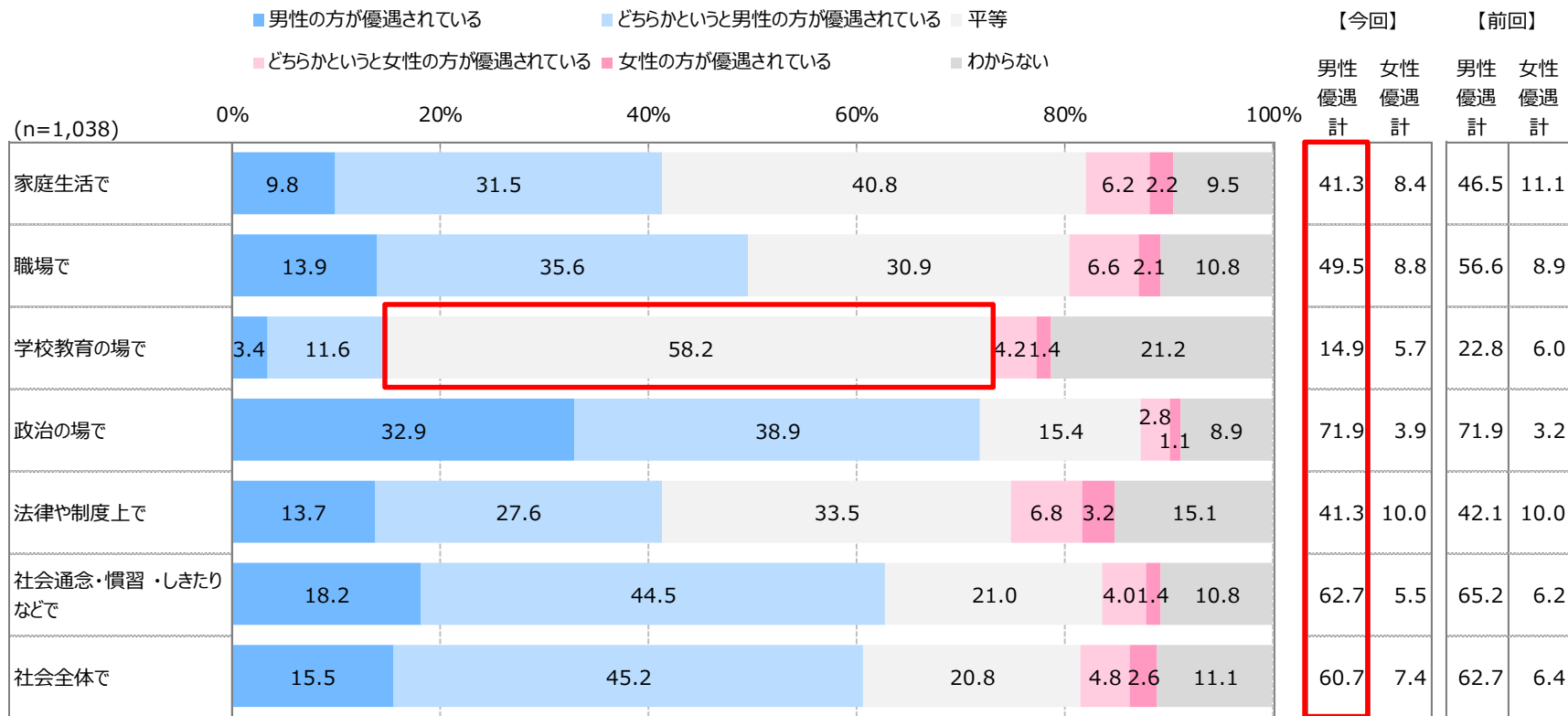


男女の地位の平等感

男女の地位の平等感では、すべての項目において「男性優遇計」が「女性優遇計」を上回る。特に『政治の場で』が「男性優遇計」72%と圧倒的に男性優遇であると感じられている。『学校教育の場で』は「平等」が58%と他の項目と比較して最も平等であると感じられている。

Q10 あなたはここに挙げるような分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。それぞれの項目について、あなたの気持ちに最も近いものの番号を1つずつ選んでください。

SA



※男性優遇計：「男性の方が優遇されている」+「どちらかというと男性の方が優遇されている」
 ※女性優遇計：「どちらかというと女性の方が優遇されている」+「女性の方が優遇されている」

男女の平等性_属性優遇

男性優遇のスコアは全項目において、前回と比較して微減。

性別でみると女性の方がすべての項目で男性優遇と感じている。

年代別でみると50-60代の高年層の方が男性優遇を強く感じている様子。

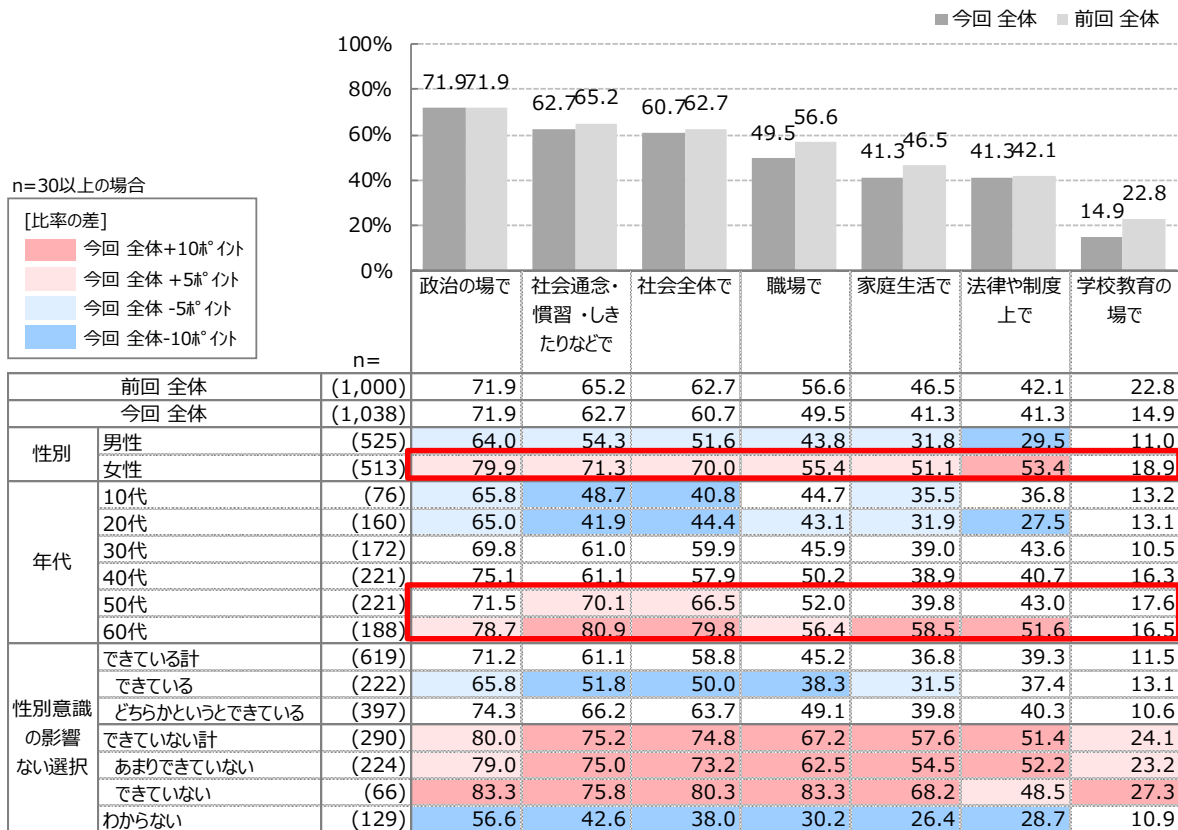
女性優遇のスコアは「法律や制度上で」において、性別意識の影響ない選択ができていない人のスコアが高め。

Q10 あなたはここに挙げるような分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。それぞれの項目について、あなたの気持ちに最も近いものの番号を1つずつ選んでください。

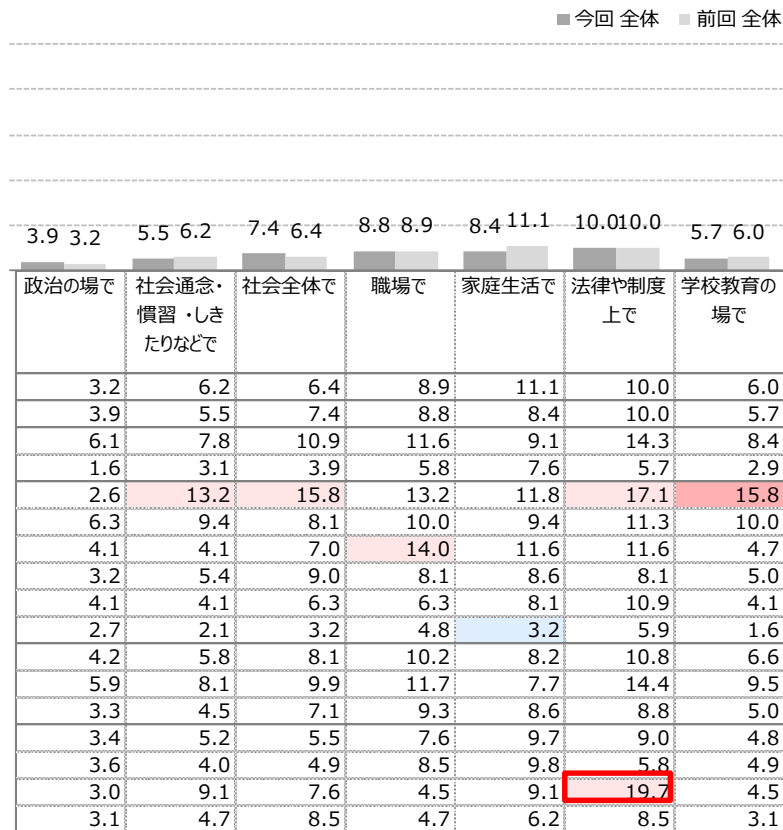
SA

男性優遇計

女性優遇計



※「今回 全体」のスコアで降順ソート



※「今回 全体 (男性優遇計)」のスコアで降順ソート

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」への意見

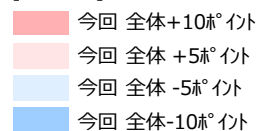
『夫は外で働き、妻は家庭を守るべき』に対する意見は「賛成計」28%「反対計」52%と反対が過半数。
 前回と比較して傾向の大きな変化はないが、「賛成計」と「反対計」のスコア差が縮んだ。
 性別で見ると、女性の「反対計」のスコアが57%と男性と比較してスコアが高め。
 年代別で見ると、30-40代において「反対計」のスコアが低め。

Q11 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方がありますが、あなたはこの考え方についてどう思いますか。次の中から、あなたの気持ちに近いものを1つだけ選んでください。

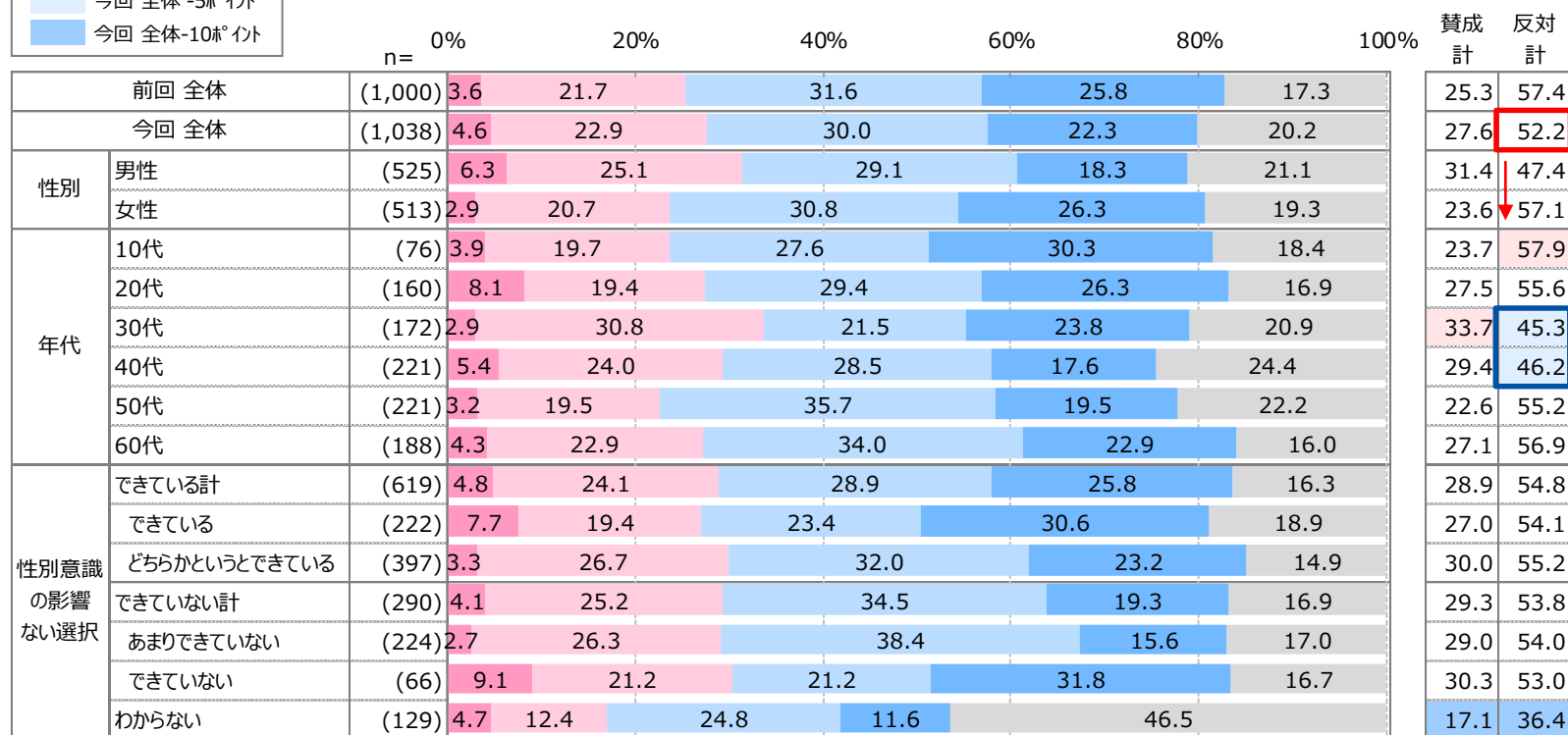
SA

n=30以上の場合

[比率の差]



■ 賛成 ■ どちらかという賛成 ■ どちらかという反対 ■ 反対 ■ わからない



※賛成計：「賛成」+「どちらかという賛成」

※反対計：「どちらかという反対」+「反対」

女性が職業を持つことに対する意見

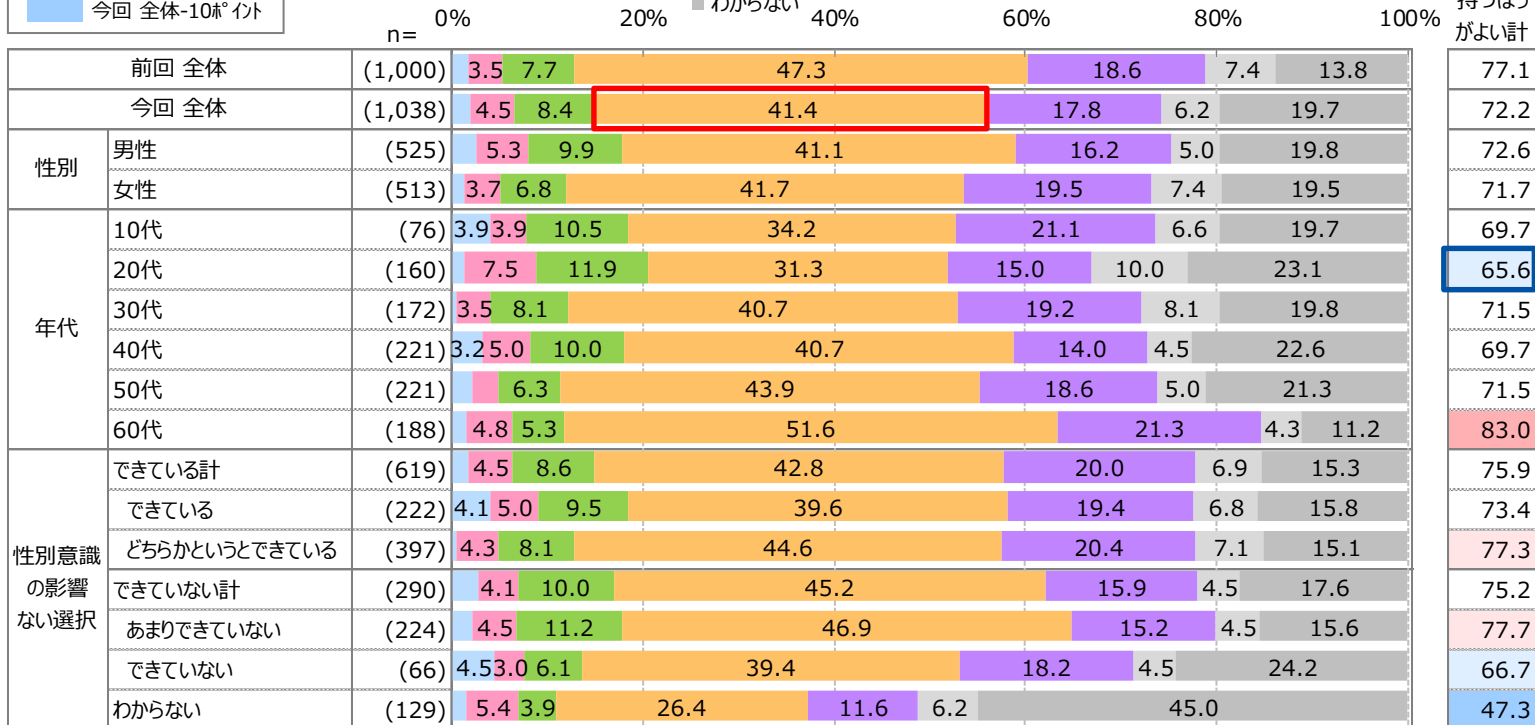
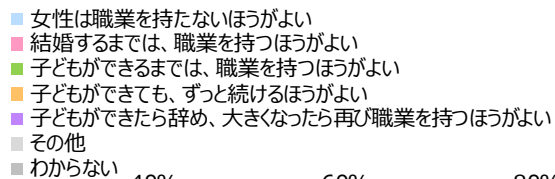
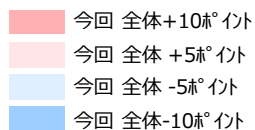
女性が職業を持つことに対する意見として「子どもができて、ずっと続けるほうがよい」が41%でトップ。
 「子どもができたなら辞め、大きくなったら再び職業を持つほうがよい」(18%)「子どもができるまでは、職業を持つほうがよい」(8%)
 とつづき、この傾向は前回と変わらない。
 年代別でみると20代において「職業を持つほうがよい計」のスコアが他の年代と比較して低め。

Q12 一般的に、女性が職業を持つことについて、あなたはどのように思いますか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

SA

n=30以上の場合

[比率の差]



※職業を持つほうがよい計：「結婚するまでは、職業を持つほうがよい」～「子どもができたなら辞め、大きくなったら再び職業を持つほうがよい」

男女の役割に対する意見【全体】

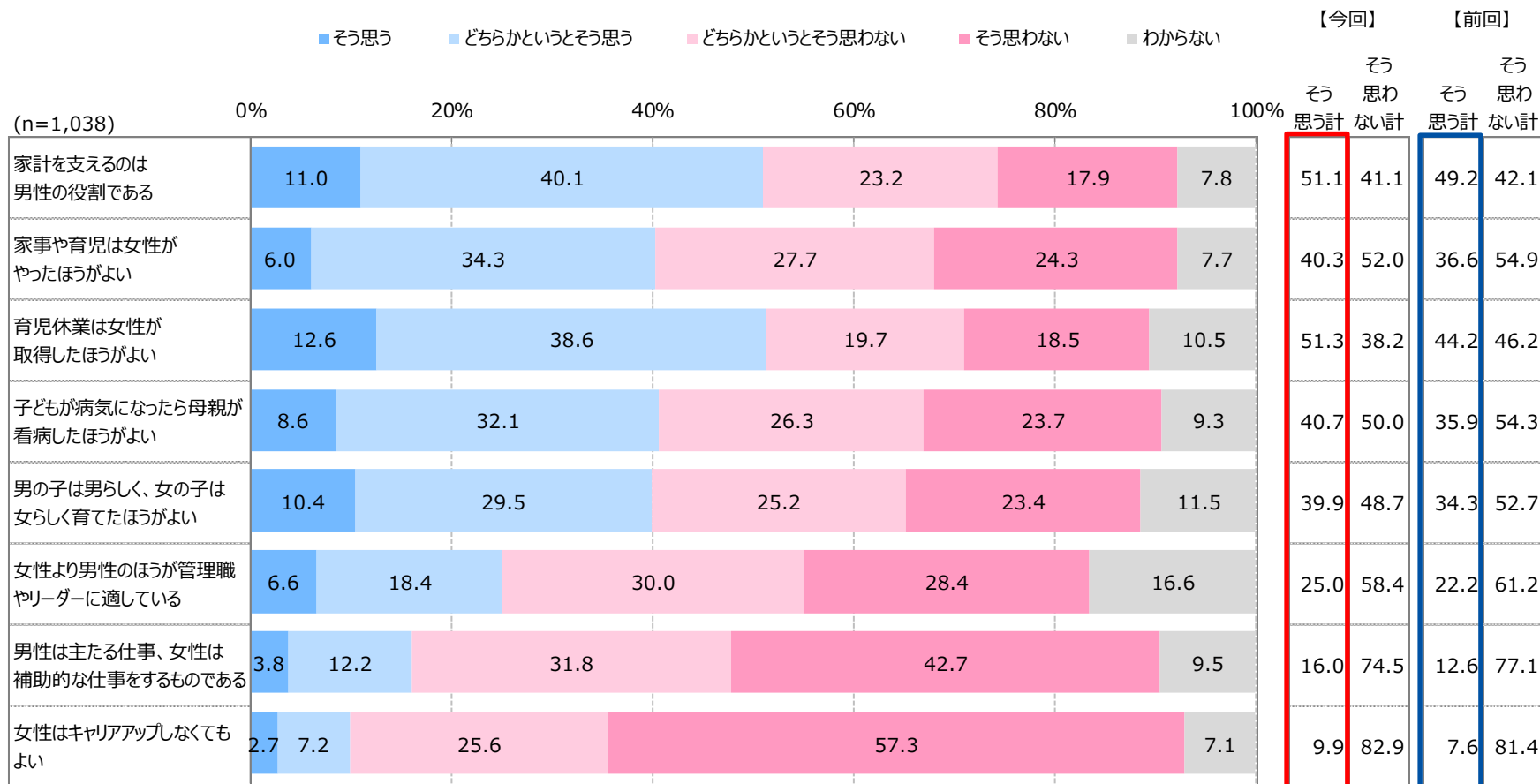
男女の役割に対する意見では『育児休業は女性が取得したほうがよい』『家計を支えるのは男性の役割である』が「そう思う計」51%でトップ。

一方、『女性はキャリアアップしなくてもよい』は「そう思わない計」が83%。

前回と比較してすべての項目において、「そう思う計」のスコアが微増。

Q13 あなたは、次のそれぞれの考え方についてどう思いますか。あなたの気持ちに最も近いものの番号を1つずつ選んでください。

SA



※そう思う計：「そう思う」+「どちらかというそう思う」

※そう思わない計：「どちらかというそう思わない」+「そう思わない」

男女の役割に対する意見【属性別】

性別でみると『男の子は男らしく、女の子は女らしく育てたほうがよい』において、男性の「そう思う計」が51%と半数を超えるのに対し女性は29%にとどまり、男女で差がみられる。

年代別では10-20代の若年層において、多くの項目で「そう思わない計」のスコアが他の年代と比較して高め。

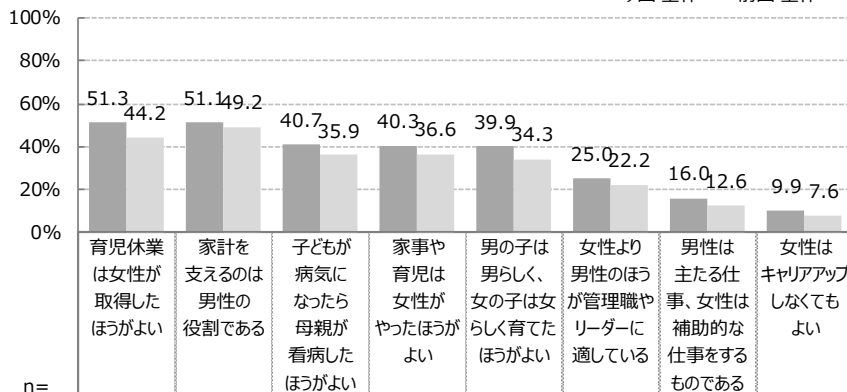
性別意識の影響ない選択別では、できていない計・あまりできていないにおいて多くの項目で「そう思う計」のスコアが高め。

Q13 あなたは、次のそれぞれの考え方についてどう思いますか。あなたの気持ちに最も近いものの番号を1つずつ選んでください。

SA

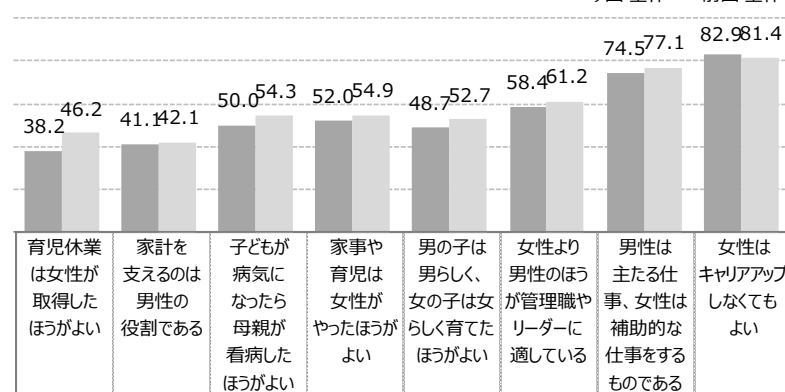
そう思う計

■今回全体 ■前回全体



そう思わない計

■今回全体 ■前回全体



n=30以上の場合
[比率の差]
今回全体+10%以上
今回全体+5%以上
今回全体-5%以上
今回全体-10%以上

		n	育児休業は女性が取得したほうがよい	家計を支えるのは男性の役割である	子どもが病気になるたら母親が看病したほうがよい	家事や育児は女性がやったほうがよい	男の子は男らしく、女の子は女らしく育てたほうがよい	女性より男性のほうが管理職やリーダーに適している	男性は主たる仕事、女性は補助的な仕事をするものである	女性はキャリアアップしなくてもよい
前回全体		(1,000)	44.2	49.2	35.9	36.6	34.3	22.2	12.6	7.6
今回全体		(1,038)	51.3	51.1	40.7	40.3	39.9	25.0	16.0	9.9
性別	男性	(525)	49.5	53.9	40.8	44.4	50.5	28.2	21.1	13.0
	女性	(513)	53.0	48.1	40.5	36.1	29.0	21.8	10.7	6.8
年代	10代	(76)	43.4	39.5	36.8	23.7	36.8	27.6	25.0	15.8
	20代	(160)	41.9	51.9	28.8	30.0	35.0	18.8	14.4	11.3
	30代	(172)	51.7	53.5	34.3	37.8	39.5	27.3	21.5	9.3
	40代	(221)	50.2	47.5	42.5	41.2	34.4	27.1	14.5	9.5
	50代	(221)	52.5	54.3	44.3	45.2	45.2	27.6	14.9	10.4
	60代	(188)	61.7	53.2	51.6	51.1	45.7	21.8	11.7	6.9
性別意識の影響ない選択	できている計	(619)	50.7	50.7	41.7	39.4	40.5	24.4	16.8	10.3
	できている	(222)	51.4	49.1	41.9	36.0	43.2	29.7	19.4	10.4
	どちらかというときできている	(397)	50.4	51.6	41.6	41.3	39.0	21.4	15.4	10.3
	できていない計	(290)	57.9	57.9	47.2	46.2	40.7	31.0	16.6	11.0
	あまりできていない	(224)	60.7	59.4	48.2	48.2	42.4	33.0	16.1	10.3
	できていない	(66)	48.5	53.0	43.9	39.4	34.8	24.2	18.2	13.6
わからない	(129)	38.8	37.2	20.9	31.0	34.9	14.7	10.9	5.4	

		n	育児休業は女性が取得したほうがよい	家計を支えるのは男性の役割である	子どもが病気になるたら母親が看病したほうがよい	家事や育児は女性がやったほうがよい	男の子は男らしく、女の子は女らしく育てたほうがよい	女性より男性のほうが管理職やリーダーに適している	男性は主たる仕事、女性は補助的な仕事をするものである	女性はキャリアアップしなくてもよい
前回全体		(1,000)	46.2	42.1	54.3	54.9	52.7	61.2	77.1	81.4
今回全体		(1,038)	38.2	41.1	50.0	52.0	48.7	58.4	74.5	82.9
性別	男性	(525)	38.3	38.3	47.8	45.7	37.7	54.3	69.1	78.7
	女性	(513)	38.2	44.1	52.2	58.5	59.8	62.6	79.9	87.3
年代	10代	(76)	47.4	55.3	55.3	72.4	59.2	61.8	67.1	78.9
	20代	(160)	46.3	41.3	60.6	64.4	55.0	62.5	73.8	76.9
	30代	(172)	34.3	40.1	52.3	50.0	47.7	51.2	66.9	80.2
	40代	(221)	38.5	43.4	47.1	49.3	48.9	58.8	75.6	84.6
	50代	(221)	38.0	38.0	48.0	46.6	45.2	55.7	75.1	82.8
	60代	(188)	31.4	37.2	42.6	44.7	43.6	62.8	83.0	90.4
性別意識の影響ない選択	できている計	(619)	40.1	43.5	52.0	55.3	50.6	62.2	76.1	83.7
	できている	(222)	40.5	44.1	51.4	59.5	49.5	58.1	73.0	82.9
	どちらかというときできている	(397)	39.8	43.1	52.4	52.9	51.1	64.5	77.8	84.1
	できていない計	(290)	36.2	37.6	46.2	48.3	50.0	56.2	77.2	85.9
	あまりできていない	(224)	34.8	37.1	45.5	46.0	48.2	54.0	76.8	85.7
	できていない	(66)	40.9	39.4	48.5	56.1	56.1	63.6	78.8	86.4
わからない	(129)	34.1	38.0	48.8	45.0	36.4	45.0	60.5	72.9	

※「今回全体」のスコアで降順ソート
© Macromill, Inc.

※「今回全体（そう思う計）」のスコアで降順ソート
18



Build your Data Culture